

2019年4月7日 主日礼拝 (誕生祝福式・洗礼式)

プレイズ

奏 楽

祈 禱

賛 美

聖歌 584 番「新しき地に」(it is wall with my soul)
(主の山に備えあり)(イエス様についてゆく)

3つの愛

聖 書

①コリント人への第二の手紙 5章16～21節(p283)
②ルカによる福音書 12章15～21節(p109)

音 楽

J.PLUS Band

証 詞

①中村優人兄(学生会)

メッセージ

①「どこにいても希望を見出す人生」

佐々木智行副牧師

②「天に宝をたくわえなさい」大川従道牧師

賛 美

「明日はどんな日か」(献金)

頌 栄

「主の祈り」アーメン

祝 禱

「きよは野にあつて、あすは炉に投げ入れられる草でさえ、
神はこのように装って下さるのなら、あなたがたに、それ以上
よくして下さらないはずがあるうか。ああ、信仰の薄い者たちよ。」
(ルカ十二の二十八)

【町田ニュース】

- ・ 先週の「オープン礼拝&祝賀会」が祝され感謝(大人23人、小人5人)。
- ・ 先月の国際飢餓対策機構への募金は、5702円でした。
- ・ 昼食後、ビジョンミーティングがあります。
- ・ 東京カルバリーは夕方5時から。説教は大川牧師。
- ・ 早天祈禱会は月～土曜朝6時。ルカ福音書から恵まれています。
- ・ 祈禱会を大切に(Y)。説教は、水曜夜、木曜朝は大川牧師のスペシャル。
金曜夜は坪井副牧師。
- ・ 来週は昼食後、みんなで子どもイースター祭りの準備をします。
- ・ 16(火)10時「ほっとママの会」があります。
- ・ 20(土)「子どもイースター祭り」。小学校のチラシ配布を15日(月)、16日(火)の(ほっとママの会後)とする予定。当日、またチラシ配りのご協力をお願いします。
- ・ 今週も宿題(祝大)にそつて聖書を読みましよう。



畑の中の宝物

令和。新しい元号が決定した。私たちキリスト者は、西暦を用いる。それは、キリスト様がお生れなさって、今年は2019年。A.D とは、Anno Domini の略、英語では in the year of the Lord の意。B.C はBefore Christ 紀元前、キリスト生誕前の意。世界中で使われていて便利である。

日本人として、明治、大正、昭和、平成を生きぬいて来た人々にとっては、感慨無量でありましょう。

「令和(れいわ)」の典拠は、万葉集から。「初春令月、気淑風和、——」
「初春の令月にして、気淑く風和ぎ、——」現代語訳によれば、「時あたかも新春の好き月、空気は美しく風はやわらかに、——」歌人・大伴旅人の作とのことだが、私個人としては、「気淑く風和ぎ、」の表現が大好きになりそう。

「令」の字が使われるのは初めてで、「和」は20回目とのことであるが、いつの時代でも「平和」でありたいし、皆なか好して「和ぎ」の日々でありたいのは、どの時代でも求めている大切な心であろう。

この際、会社やお店の名前に「令和」を使う人が続出しているそうだが、「大和教会を令和教会」にしようという動きはない。しかしそうしたら、確実に、マスクミのエジキになるだろう？！

聖霊なる神様は「風」に象徴されるから、「霊和」といえば、非常にキリスト教的平和表現であって面白い。中国文化学者の加藤徹・明治大教授は「令」は、もともと神様のお告げのことで、クールで優れているという意味。

伝道の書12章13～14節は、幼い時から大切にして来た聖句である。「事の帰する所は(英語では、人生の結論は)、神を恐れ、その命令を守れ。これはすべての人の本分である。神はすべてのわざ、すべての隠れた事を善悪ともにさばかれるからである。」

「令和」とは、主の命令を守ってはじめて、和を味わい、その中で生きることができるのであろう。マリヤさんなら「隷和」と表するかもしれない。深い！！

大川従道著「石の枕」より

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース:ルカ11章～14章

Bコース:士師記20章～サムエル上14章